

科 目 名		卒 業 研 究【作業】				開 講 キャンパス	神 埼	
担 当 者		青 山 宏・作業療法学専攻教員全員						
開 講 年 次		4	開講期	後期	単位数	2	必修・選択	必 修（作業）
授業の概要 及びねらい		4年間の学部教育で学んだ作業療法に関する知識と臨床実習での経験を再認識した上で、作業療法学研究法で学んだ研究手法を用い、各自の研究テーマを焦点化し、指導教員の指導の下に研究を実施し研究論文としてまとめ、提出・発表を行う。						
授 業 の 到達目標		1) 自らの研究疑問の説明・研究テーマの設定ができる。 2) 研究テーマに応じた先行研究などの文献検索ができる。 3) 研究テーマに応じた研究方法が選択できる。 4) 研究が実施できる（実験、調査などによるデータ収集） 5) 収集したデータの解析ができる。 6) 得られた結果から研究の意義が考察できる。 7) 研究をまとめることができる。 8) まとめた研究を論理的な論文にできる。 9) 自ら実施した研究をプレゼンテーションできる。 10) 他者の研究の意義や問題点に気づくことができる。 11) 授業において獲得した知見を実践に移すことができる。						
学 習 方 法		所属ゼミでの演習、討議および個別指導を通し学ぶ。最終的に、研究発表会を開催し、発表、討議を行う。						
テキスト及び参考書等		テーマに応じて適宜、文献や資料の紹介や配布を行う。						
評価基準・方法		到達 目 標						
		知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現	評価割合%		
定期試験								
小テスト等								
宿題・授業外レポート								
授業態度								
受講者の発表		◎	◎	◎	◎	100		
授業への参加度								
その他								
合 計						100		
(表中の記号 ◎評価する観点 ○評価の際に重視する観点)								
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）								
通 年	第1週	研究とは：学内						
	第2週	研究課題の見つけ方：学内						
	第3週	文献検索の方法：学内						
	第4週	論文抄読：学内						
	第5週	論文抄読：学内						
	第6週	研究計画書の作成：学内						
	第7週	研究計画の発表：学内						
	第8週	研究計画の発表：学内						
	第9週	データ管理と分析：学内						
	第10週	データ管理と分析：学内						
	第11週	個別指導（データ収集含む）：（吉野ヶ里町、神埼市、佐賀市、小城市など）						
	第12週	個別指導（データ収集含む）：（吉野ヶ里町、神埼市、佐賀市、小城市など）						
	第13週	個別指導（データ収集含む）：（吉野ヶ里町、神埼市、佐賀市、小城市など）						
	第14週	個別指導（データ収集含む）：（吉野ヶ里町、神埼市、佐賀市、小城市など）						
	第15週	個別指導（データ収集含む）：（吉野ヶ里町、神埼市、佐賀市、小城市など）						
	第16週	個別指導（データ収集含む）：（吉野ヶ里町、神埼市、佐賀市、小城市など）						
	第17週	研究中間発表（ゼミ単位）：学内						
	第18週	研究中間発表（ゼミ単位）：学内						
	第19週	研究中間発表（ゼミ単位）：学内						
	第20週	個別指導（データ収集含む）：（吉野ヶ里町、神埼市、佐賀市、小城市など）						
	第21週	個別指導（データ収集含む）：（吉野ヶ里町、神埼市、佐賀市、小城市など）						
	第22週	個別指導（データ収集含む）：（吉野ヶ里町、神埼市、佐賀市、小城市など）						
	第23週	個別指導（データ収集含む）：（吉野ヶ里町、神埼市、佐賀市、小城市など）						
	第24週	論文の作成：学内						
	第25週	論文の作成：学内						
	第26週	論文の作成：学内						
	第27週	研究発表：学内						
	第28週	研究発表：学内						
	第29週	研究発表：学内						
	第30週	研究のまとめと総括：学内						
	第31週							
	第32週							
備 考		卒業研究の着手及び提出資格の認定を受けること。研究題目は、所定の期日までにゼミ担当教員の認め印を受けて教務課に提出する。研究発表会の開催と卒業研究の提出についても所定の期日を守ること（期日は別途指定するので掲示に注意すること）。予習、復習はしっかりして下さい。						